

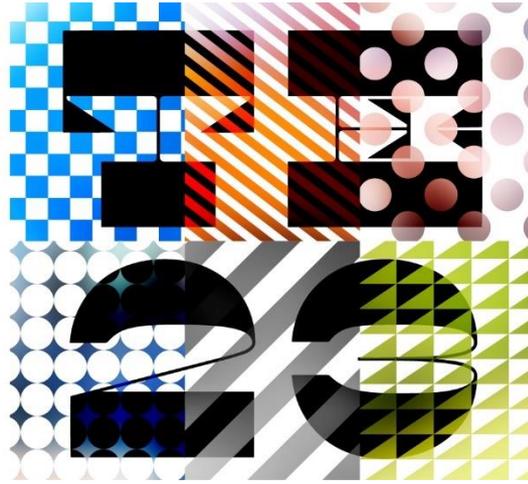
TOKAS-Emerging 2023

PART
1 2023 4.8 SAT
→ 5.7 SUN

室井悠輔
MURROI Yusuke
井上瑞貴
INOUE Mizuki
宇佐美奈緒
USAMI Nao

PART
2 2023 5.20 SAT
→ 6.18 SUN

ちえんしげ
CHEN Shige
大東 忍
DAITO Shinobu
岡本大河
OKAMOTO Taiga



公募によって選ばれた、35歳以下の若手アーティストによる展覧会！

トーキョーアーツアンドスペース（TOKAS）が、2001年より若手アーティストの活動支援として行っている「TOKAS-Emerging」は、日本在住の35歳以下のアーティストを対象に個展開催の機会を提供するプログラムです。

「TOKAS-Emerging 2023」では、全国から81組の応募があり、審査を経て6名を選出しました。平面、立体、映像、インスタレーションなど、多様なジャンルにまたがる新進気鋭のアーティストたちによる個展を、2023年4月から6月まで2会期にわたり実施します。また、各会期中には本年度の審査員を務めた三本松倫代氏、長谷川新氏をゲストに招き、出展アーティストとのトーク・イベントを予定しています。

■ 展覧会概要 ※新型コロナウイルスの感染状況によって、実施内容が変更となる場合があります。

展覧会名： TOKAS-Emerging 2023

会期 | 出展作家： 第1期 2023年4月8日（土）～ 5月7日（日）

室井悠輔 井上瑞貴 宇佐美奈緒

第2期 2023年5月20日（土）～ 6月18日（日）

ちえんしげ 大東 忍 岡本大河

会場： トーキョーアーツアンドスペース本郷（東京都文京区本郷2-4-16）

開館時間： 11:00-19:00（最終入場は30分前まで）

休館日： 月曜日

入場料： 無料

主催： 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館トーキョーアーツアンドスペース

ウェブサイト： www.tokyoartsandspace.jp/

<お問い合わせ>

〒135-0022 東京都江東区三好 4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）広報担当：市川、武智

TEL: 03-5245-1142 FAX: 03-5245-1154 E-mail: press@tokyoartsandspace.jp

参加作家／広報用画像 ※この他にも広報用画像をご用意しております。詳しくは広報担当までお問い合わせください。

第1期 2023年4月8日（土）～5月7日（日）

室井悠輔 | MUROI Yusuke

「ムーギンカート」

表現とは他者への暴力性を少なからず内包する行為であると捉える室井は、自身も表現者として纏ってしまうであろう暴力性と対峙しながら作品の制作を続けている。本展では幼少の頃に描いた絵とエピソードを現在に繋げる形で絵画・インスタレーションとして展開する。

◆プロフィール◆

1990年群馬県生まれ。2019年東京藝術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻修了。主な展覧会に「Bサイ教育」(Open Letter、東京、2022)、「こどもおとなクリニック」(2x2x2 by imlabor、東京、2021)、「KEN&Peace」(HIGURE17-15cas、東京、2019)など。



1. 《こどもおとなクリニック》2021
キャンバス、アクリル、油彩、オイルパステル、
パネル、スプレー、ボールペン、アラザン、ほか

井上瑞貴 | INOUE Mizuki

「あなの中のかいじゅう」

個（人）が日々感じる怒り、違和感の原因ともいえる社会の差別構造や周縁と中心の関係を絵画・映像・テキストを展示することで探る。本展では海岸沿い出身者との対話を起点に、いくつかの視点（まなざし）を導き出す。

◆プロフィール◆

1992年熊本県生まれ。2019年多摩美術大学大学院美術研究科修了。主な展覧会に「Fragments of unvoiced voices」(KATSUYA SUSUKI GALLERY、東京、2022)、「転回する与太話」(アキバタマビ 21、東京、2019)など。主な受賞歴に「第33ホルベイン・スカラシップ奨学生」(2019)など。



2. 《なかで、猫は伸びをして眺める#2》2022
エポキシ樹脂、アクリル絵具、パネル
写真：西山功一

宇佐美奈緒 | USAMI Nao

「I stitch my skin to the ground.」

身体の物質性を表象し特徴を変容させることができる3DCG技術を用いて作品を制作する宇佐美。本展では、性暴力によって自身の身体を物体にさせられた過去をもつ人間の話をもとにしたビデオゲームを展示することで、追体験のシュミレーションを行い、ジェンダーやセクシャリティに関する固定観念の緩和を試みる。

◆プロフィール◆

1994年東京都生まれ。2020年東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修了。主な展覧会に「昌原国際彫刻ビエンナーレ 2022」(韓国、オンライン)、「Open Studios」(GlogauAIR、ベルリン、オンライン、2021)、「RAM PRACTICE 2021」(東京藝術大学元町中華街校舎、横浜)など。



3. 《I stitch my skin to the ground.》2022
ビデオゲーム

第2期 2023年5月20日(土)～6月18日(日)

ちえんしげ | CHEN Shige

「玄関をDumpingするには漂流なり」

絵画・マンガなどを用いて情報圧縮、多言語社会などに対する記述性をテーマに創作活動を行う。本展では、自らが住むアパートの大家の初子さんとの関係を、実体験にもとづいた一連の記述/記録として掲示し、虚実混合を示す展示を試みる。

◆プロフィール◆

1993年台湾生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻在籍。主な展覧会に「郊外住みの、一石二鳥」(AP どのう、取手、茨城、2023)、「一粒は小棚に逃込む」(NADiffa/p/a/r/t、東京、2022)、「《壽桃》壽し桃」(ガーディアンガーデン、東京、2021)など。主な受賞歴に「東京藝術大学卒業修了制作」サロン・ド・プランタン賞(2023)、「第22回グラフィック1_WALL」グランプリ(2020)など。



4. 《フライパンクーラーの上においでください》(左)
《ロールパン食パンにはさんで食べても美味しい》(右)
2022 麻布、紙、油彩、油性マーカー、クレヨン、鉛筆

大東 忍 | DAITO Shinobu

「風景を踏みならす」

住宅街や人口過疎地など、人間の営みや記憶がはびこる風景から「痕跡」を読み取るため、盆踊りやミュージカルを踊り、思索を重ねる。本展では秋田県の風景を舞台に、身体を澄ますために踊り、風景を「踏み慣らす」ことで境界や道をつくり、「踏み鳴らす」ことで風景の声に耳を傾け鎮魂し、祝福を表現した木炭画を中心に展示する。

◆プロフィール◆

1993年愛知県生まれ。2019年愛知県立芸術大学美術研究科博士前期課程修了。主な展覧会に「第1回 MIMOCA EYE / ミモカアイ」(丸亀市猪熊弦一郎現代美術館、香川、2022)、「SUMMER2022」(秋田市文化創造館)、「Diffusion of Nature - 『自然』をめぐる視点-」(The 5th Floor、HB.nezu、東京、2022)など。主な受賞歴に「第1回 MIMOCA EYE / ミモカアイ」高嶺格賞(2022)、「CAF 2016 ART AWARDS」優秀賞(2016)など。



5. 《踊り場 (秋田市檜山、December, 1963)》2022
木炭、パネル

岡本大河 | OKAMOTO Taiga

「呼子鳥」

人はそれぞれの言葉や時間を通して現実を捉えるが、他者の言葉や時間に触れる時、それは虚構として立ち現れるのだと語る岡本。本展ではさまざまな言葉や時間を交差させ、編み直すことのできる映像というメディアの特性を生かし、現実と虚構(=他者の現実)の間で新たな形で現実を見つめ、また豊かに夢想する術を探る。

◆プロフィール◆

1994年東京都生まれ。2018年武蔵野美術大学造形学部油絵学科油絵専攻卒業。主な展覧会に「スポーツと気晴らし」(東葛西1-11-6A倉庫、東京、2022)、「Experimental Film Culture Vol.3」(ポレポレ座、東京、2021)、「映像と斜陽」(Scool、東京、2020)など。主な受賞歴に「武蔵野美術大学芸術祭」展示最優秀賞(2015)など。



6. 《in an inn》2022 映像

「TOKAS-Emerging 2023」
広報用画像申込書

Email: **press@tokyoartsandspace.jp**

Fax 番号: **03-5245-1154**

トーキョーアーツアンドスペース広報担当宛

(ご希望の広報用画像番号にチェックを入れてください)

1 2 3 4 5 6

掲載媒体名(特集・コーナー名)

種別 TV ラジオ 新聞 フリーペーパー ネット媒体 その他()

掲載/放送予定日 月 日 発売/放送(月号)

貴社名

ご担当者名

Tel

Fax

E-mail(画像はメールでお送りしますので必ずご記入ください)

画像到着希望日 月 日 時頃までに送付

※ご記入された個人情報は、お問い合わせ及びご要望に対応させていただき目的のみ利用させていただきます。

※お急ぎの場合はメールもしくは、お電話でお問い合わせください。

【注意事項】

※画像データは申請時の目的以外での使用はできません。ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。また、申請時とは別の媒体での使用、再販等の場合は改めて申請してください。

※画像データは、メールにてお送りします。お手元が届くまで1~2日(土日祝休み)ほど頂戴いたしますのでご了承ください。

※作品画像は全図でご使用いただき、トリミング、文字載せはお控えください。必ず所定のキャプション等を併記してください。

※提供した画像データは、使用后速やかに破棄してください。画像が無断で第三者に利用されることのないよう、Web サイトへのご掲載は、画像コピーガードや転載不可の明記をしてください。

※情報確認のため、事前にご記事原稿をお送りください。

※取材の内容が収録された番組等はビデオ・DVDを一部、印刷物(掲載誌・雑誌)については現物を1部もしくはコピーの場合は3部に送付ください。Web サイトの場合は、掲載時にURLをお知らせください。

<お問い合わせ> ※校正ゲラ及び掲載誌紙・DVD等は下記宛にお送りください。

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース(公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

広報担当: 市川、武智

TEL: 03-5245-1142 / FAX: 03-5245-1154 / E-mail: press@tokyoartsandspace.jp